

令和8年度

肢体不自由教育部門

小学部

第4学年

④学習グループ

年間指導計画

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小④
目標・ねらい	(1)展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 (2)お話遊びを通して、イメージをもちながら物語の世界を味わう。 (3)体験的な学習を通して、目と手の協応操作、物の永続性、簡単な因果関係の理解を深める。				
担当教職員 ＊学校介護職員					
年間授業時数	145 単位時間				
使用教科書	こくご☆☆、さんすう☆☆(1)☆☆(2)				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	「かずをかぞえよう」	10	○数唱のある絵本の読み聞かせ、見立て遊び・再現遊び ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆数え歌や台詞を通して、教員と一緒に数を数えることを楽しむ。 ◆操作を伴った見立て遊び・再現遊びを通して、1から3までの数や順序性に親しむ。		・児童がお話を見聞きしやすい環境づくりをする。 ・お話を聞く時間、活動をする時間のメリハリをつけて活動する。 ・キーワードを捉えやすいように、シンプルな言葉かけ、シンプルな展開で授業をすすめる。 ・見つけやすい提示の仕方、姿勢、身体への働きかけを工夫する。 ・児童と情動を共有する時間を大切にする。
5					
6	「おおきなだいこん」	20	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。		
7					
9					
10	「三びきのやぎのがらがらどん」	15	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。		
11					
12					
1	「うさぎとかめ」	15	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。		
2					
3					
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	85	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		音楽			学習グループ名	小④
目標・ねらい		(1)音楽に気付き、歌詞に合わせて身体を動かすことのできる力を身に付ける。 (2)伴奏に気付き、曲に合わせて楽器を演奏しようという意欲を養う。 (3)授業の流れに簡単な見通しや期待感をもって取り組もうとする態度を培う。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		75 単位時間				
使用教科書		おんがく☆☆				
月		指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	仲良くなろう	8	○始まりの歌 ○楽器演奏『みんなでてをたたこう』『まほうのチャチャチャ』 ○鑑賞・季節の歌・歌唱「まきばの朝」 ◆ともに学習する先生を知る。曲に合わせて身体を動かす。 ◆自分なりの方法で楽器を鳴らす。 ◆モニターに注目し、音源に注目する。			・色々な教職員と視線を合わせて触れ合う場面を設定する。 ・楽器演奏のやり方が分かりやすいように、一人一人手本を示す。 実態に適した楽器の鳴らし方ができるように、様々な教材・教具を用意する。
5						
6	みんなで鳴らそう	13	○始まりの歌 ○楽器演奏『雨降り水族館』レインスティック、オーシャンドラム ○鑑賞・季節の歌・歌唱『とんぴ』 ◆曲に合わせて楽器を鳴らす。 ◆みんなで音を作り上げる楽しさを知る。 ◆曲の最後まで、気持ちを向け続けて鑑賞する。			・楽器の形状、音色を楽しめるように、じっくりと楽器に触れる時間を設定する。
7						
9	祭りを楽しもう	18	○始まりの歌 ○身体表現 盆踊り『炭坑節』 ○楽器演奏『村祭り』鳴子、和太鼓 ○鑑賞・季節の歌・歌唱『もみじ』 ◆日本の伝統文化を知り、手本や合図に従い身体を動かす。 ◆手本や合図をよく見て、演奏する。 ◆季節を表す曲調やリズムに気付き、教職員に伝え			・楽器に視線を向けられるよう、提示場所や色を工夫する。得意な動きで鳴らせるよう介助する。 ・音階に合わせて手腕や身体が伸ばせるように介助する。主体的な動きを引き出せるよう、少しずつ介助を少なくしていく。
10						
11	世界の歌	16	○始まりの歌 ○身体表現『しろくまのジェンガ』 ○楽器演奏『テキーラ』『茶色の小瓶』チャスチャスボンゴなど ○鑑賞・季節の歌・歌唱『オーラリー』 ◆様々な国のリズムや音色を受け止める。 ◆様々な国の伝統的な楽器に触れたり、鳴らしたりする。 ◆音楽の曲調を感じて、表情や身体の動きで楽しさを表現する。			・タイミングよく楽器を鳴らせたときはすぐに評価をして、意欲を高める。 ・曲の前後はなるべく静寂を保ち、始まりと終わりが分かりやすいようにする。
12						
1	琴に親しもう	20	○始まりの歌 ○楽器演奏『さくら』 琴 ○鑑賞・季節の歌・歌唱『北風小僧の寒太郎』 ◆音階の変化に気付き手本を模倣して表現する。 ◆簡単なルールに従い、身体を動かす。 ◆友達を意識して演奏したり、鑑賞したりする。			・この曲では早く動く、この曲ではゆっくり動くなど段階を踏みながらルールを提示する。曲の違い、動きの違いに気付いた表出を受け止め言葉にして共感する。 ・鑑賞する曲に適した映像や画像を提示し、イメージが膨らむようにする。
2						
3						
通年						

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	図画工作			学習グループ名	小④
目標・ねらい	(1)形や色、素材の変化に気付き、材料や用具を使おうとする。 (2)表したいことを思いついたり、作品を見たりできるようにする。 (3)手指を動かして身の回りの素材や道具に積極的に関わる。				
担当教職員 *学校介護職員					
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	あかちゃんのあそびえほん(5)うごくにんぎょうあそび				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	コロコロアート グループの旗を作ろう 運動会の衣装づくり	4	○絵具に触れて感触を楽しむ。 ○友達と一緒に大きな作品作りを楽しむ。 ◆手指を動かして、作品を描く。 ◆思いのままに作品作りをする中で色の変化に気付く。		・活動前に手足を動かす準備体操を行い、手指を使うことを意識付ける。 ・自発的な動きや関わりが出るよう、教材配置や姿勢の取り方に配慮する。 ・個々の実態に応じて、道具の持ち手や長さ、太さ等を調整する。
5					
6	粘土で作ろう	10	○粘土をこねたり、伸ばしたり、つぶしたりして立体作品を作る。 ○自分の作った作品に関心をもつ。 ◆粘土の冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わろうとする。 ◆粘土にたくさん関わり、遊んだり、形を作ったりする。		
7					
9					
10	スノードームを作ろう	8	○洗濯のりやスパンコール、ビーズなどを容器や袋に注ぐ。 ○指先や手のひらの感覚に集中して、いろいろな感触に触れる。 ◆注いだり、液体に物を入れたりすることで起きる変化に気付いて関心を向ける。		
11					
12	染物をしよう	7	○好きな色の染料や模様付けに使う道具を選ぶ。 ○教職員と一緒に手順を確認し、色を混ぜたり、染めたりする。 ◆色や形を選んで、染物をする。		
1					
2	絵具で遊ぼう	6	○絵具に触れて遊ぶ。 ○画用紙などに絵具で色を付け、春の掲示物などの飾りを作る。 ◆道具や手指を使って絵具に関わる。		
3					
通年					

学 部		小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		体育			学習グループ名	小④
目標・ねらい		(1)様々な運動経験を通じて、教職員と一緒に楽しく身体を動かすことができるようにする。 (2)身体を動かすことの楽しさや心地よさを、自分なりの手段で表現できるようにする。 (3)具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する意欲を育む。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		37 単位時間				
使用教科書		こねこちゃんえほん6かぜひいちゃった				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	運動会の練習	5	○運動会の競技練習 ◆活動を楽しみながら身体を動かす。 ◆運動会に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆主体的に競技に参加する。			・最初は教職員と一緒に身体を動かし、徐々に支援を減らしていく。 ・授業や活動のテーマソングを決めて、繰り返し流して見通しをもてるようにする。 ・主体的な動きを引き出せるよう、教具を工夫する。
5						
6	水泳指導 カーリング	11	○水慣れ、浮き身、振りこ、水中歩行など ◆水中で身体緊張を緩める。 ◆浮力や水中で身体を動かす心地良さを表現する。 ◆主体的に水泳指導に参加する。積極的に身体を動かす。 ○机上でのカーリング ◆ストーン(石鹸)をいろいろな方法で滑らせる。 ◆身体を動かす楽しさを表現できる。自分なりに工夫してカーリングができる。 ◆簡単な合図や指示に従ってカーリングをしようとする。			・しっかりと身体を安定させて入水することで、安心して水水中での活動に取り組むことができるようにする。 ・児童のリラックスする度合いに応じて、浮き具を活用したり、水流を利用したりして、児童本人の水中での動きを引き出す。 ・集団ゲームとして、友達と協力場面、競い合う場面を設定する。 ・ルールを簡潔化し、分かりやすい課題設定で協議を行う。
7						
9						
10	ボールを使った運動	12	○ボウリング、サッカー ◆ボールを転がす、投げる、蹴る、捕るなどすることができる。 ◆ボールを使って身体を動かす楽しさを表現できる。自分なりに工夫してボール遊びができる。 ◆簡単な合図や指示に従ってボール遊びをしようとする。			・同じチームの友達を応援したり、順番を待ったりすることで、友達に気持ちを向け一緒に活動することの楽しさを味わえるようにする。 ・ルールを簡潔化し、分かりやすい課題設定で協議を行う。
11						
12						
1	機械・器具を使った運動	9	○トランポリン、ローラーコースター ◆トランポリン上で揺れを楽しむことができる。 ◆揺れやスピード感に気付き、心地良さを表現する。 ◆主体的に活動する。自分から身体を動かす。			・揺れの大きさやリズムを変えることで、児童の好みの揺れ方を探る。 ・身体を安定させて滑ることができるよう、姿勢作りを工夫する。 ・スタートの掛け声を統一し、タイミングを取りやすくする。
2						
3						
通年	体づくり運動 表現活動		○準備体操、身体遊び、ダンス、リミック ◆教職員と一緒に身体を動かし、自分の手足に注目する。 ◆身体を動かす楽しさを表現する。 ◆積極的に身体を動かす。			・一定期間同じ流れで行うことで、見通しが持ちやすくなるようにする。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第4学年	教育課程名	準ずる教育課程
教科等名		特別活動			学習グループ名	小④
目標・ねらい		(1)学校行事や学年活動を通して望ましい人間案系を形成し，集団への所属感や連帯感を深める。 (2)学級や学年の友達と協力し合って一緒に活動に取り組む。 (3)集団活動に主体的に参加し，活動をよりよくしようとする。				
担当教職員 *学校介護職員						
年間授業時数		46 単位時間				
使用教科書						
月	単元(題材)名	指導時数	主な学習内容			指導上の工夫
4	仲良くなろう	4	○自己紹介、学年の歌、新入生歓迎会に向けて ◆集団活動を通して、教職員や友達に興味をもつ。			・普段と違う場所や集団の違いに 気付けるよう、気持ちを向けやすい 姿勢作りや言葉掛けを工夫する。 ・児童の表出を丁寧に読み取り、 共感的な言葉で伝え返すことで、 表出の安定を図る。
5	運動会の準備をしよう	6	○運動会種目発表、練習 ◆友達の順番や種目練習・発表の様子を期待感をもって待ち、自分の順番には積極的に活動している。			
6	ゲームをしよう	6	○ゲーム、集団遊び ◆簡単なルールを理解し、友達の順番や様子を期待感をもって待ち、自分の順番には積極的に活動することができる。			
7						
9	墨東祭の準備をしよう	13	○墨東祭の準備 ◆行事に興味もち、内容に見通しをもって、積極的に参加している。			
10						
11						
12	墨東祭を振り返ろう	4	○墨東祭の事後指導 ◆がんばったことを発表することができる。			
1	さいころ遊び	13	○さいころを使ったゲーム、集団遊び ◆簡単なルールを理解し、友達の順番や様子を期待感をもって待ち、自分の順番には積極的に活動することができる。			
2						
3	もうすぐ5年生		一年間の振り返り			
通年	学校行事:始業式・終業式・修了式 クラブ活動					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		自立活動			学習グループ名	小④
目 標・ねらい		(1)身体 の取り組みや様々な姿勢を取ることで、身体機能を高める。 (2)提示された教材に、視線を向けたり手を伸ばしたりして主体的に関わる。 (3)働き掛けに気づき、身体 の動きや表情の変化、発声などの個々の方法で応じようとする。				
担当教職員 * 学校介護職員						
年間授業時数		569 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
通 年	はじまり・からだ	286	○呼名、係活動、季節の歌や活動(身体遊びなど) ◆自分 なの手段で気持ちを表す。 ◆活動に気づき、気持ちを向ける。 ◆繰り返しの活動に、期待感をもつ。			・体幹や四肢への働き掛けを通して、変形拘縮の予防や進行を防ぐ取り組みを行う。 ・自立活動教員や外部専門員の助言を基に、身体機能やコミュニケーション力を高める取り組みを行う。 ・排痰やリラクセーションを促す取り組みを中心に、学習に向けた準備を促す。
通 年	課題別学習・身体 の取組	248	○身体 の取組(排痰、リラクセーション、いろいろな姿勢) ○コミュニケーションの学習(絵本、玩具を介した学習、身体遊び) ○認知の学習(手指の操作、因果関係理解、視覚・聴覚を使う活動) ◆身体への働き掛けを受け止める。 ◆用具に合わせて身体を動かす。 ◆教材や働き掛けに気づき、心地良く受け止める。			
通 年	食後の体調調整 下校準備		◆教職員の介助を受け入れたり、協力したりする。 ○給食の準備・片付け、歯磨き ○下校準備・着替え ○排せつ指導			
通 年	特設自立活動	35	◆個別の取組、身体 の取組と同様 ○個別の取組、身体 の取組と同様			

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	小④
目標・ねらい	(1)排せつに関する介助を受け止め、協力することができる。 (2)いろいろな介助を受ける態度を身に付ける。 (3)食前の取組を通して、給食や注入の始まりに期待感をもつ。				
担当教職員 *学校介護職員					
年間授業時数	106 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい	指導上の工夫	
通年	排せつ	106	◆排せつに関するやりとりに自分なりの方法で応える。 ○排せつの有無についてやりとりする。 ○共感的な言葉掛けを受け止める。 ◆排せつに関する介助や指導を受け止め、排せつに意識を向ける。 ○オムツ交換の介助を受けたり、便座に座って排せつしたりする。 ○教職員の言葉掛けに応えたり、介助に協力したりする。	・排せつに関する快や不快について共感的な言葉掛けをし、排せつ意識を高める。 ・児童個々の実態や課題に合わせた指導や介助を行う。 ・摂食介助や医療的ケアを落ち着いて受けられるよう個々の対応を行う。	
通年	水分補給		◆水分摂取に関する介助を受け入れ、一定の量の水分を摂る。 ○コップやスプーンで水分を摂る。 ◆水分注入に協力し、落ち着いてケア受ける。 ○水分注入のケアを受ける。		
通年	給食準備		◆給食への見通しをもつ。 ○座位保持椅子などに座り、準備に協力する。 ◆姿勢を整え、協力して介助やケアを受け入れられるようにする。 ○テーブルなど位置に着いたり、巾着を開いたり、エプロンを付けたりする。 ○摂食や注入時の姿勢作りをする。		
通年					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	小④
目標・ねらい	(1)教職員や友達と一緒に活動や体験を通じて楽しさを共有したり、自然や季節を感じる。 (2)行事に向けた学習を通して、簡単な見通しをもって活動する。 (3)教員や友達と活動していく中で、興味・関心を広げる。				
担当教職員 *学校介護職員					
年間授業時数	84 単位時間				
使用教科書	こどもきせつのぎょうじ絵じてん第2版小型版、幼児絵本シリーズやさいのおなか、ふわふわちゃんおでかけこんにちは				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	進級おめでとう	7	○自己紹介、名前呼び、学校探検、校庭散歩、シャボン玉遊び等 ◆新しい教職員や教室を知り、慣れることができる、		・サイン、発声、カード選択など各自に応じた伝達方法を獲得できるように教材を提示する。
5	春を感じよう	10	○栽培、パラバルーン ◆苗を植えたり、外遊びをしたりして、季節を感じる。		・植物の苗を植えて、栽培への期待感をもてるようにする。春の風を感じられるようにする。
6 7 9	夏を感じよう	17	○水遊び、シャボン玉、七夕、光遊び、野菜スタンプ ◆夏の行事や遊びを通して、夏らしい体験をする。		・夏の行事や栽培を通して、夏らしい体験を用意する。
10	秋を感じよう	10	○落ち葉集め、ブランコや校庭散歩などの外遊び、パラバルーン ○お月見 ◆秋の植物に触れたり、外遊びを通して季節を感じる。		・秋の行事や秋植えの野菜の種まきや球根を植えることを通して季節の変化を感じる。
11 12	社会見学事前学習・事後学習 墨東祭に向けて	14	○社会見学事前・事後学習 ◆社会見学に興味や見通しをもつことができる。 ○アトラクション計画・準備・練習等 ◆墨東祭に興味をもち、友達と協力して、自分の役割を果たすことができる。		・社会見学について、わかりやすく伝えるようにする。 ・お店屋さん等、児童の興味・関心に沿って、力を発揮できるような内容にする。
1 2	冬を感じよう	14	○正月遊び、節分、ひな祭り ◆季節にちなんだ伝統遊びを通して、季節を感じる。		・お正月や節分などの伝統行事や遊びを通して、季節を感じる。
3	一年間を振り返ろう	8	○歌、活動の振り返り、進級製作等 ◆一年間を振り返り、再現遊びをする。		・映像やテーマ曲を手掛かりに1年間の活動を思い出したり再現したりする。
通 年	植物を育てよう		○種まき、水やり、観察、収穫 ◆植物に触れることで、季節を感じる。		・モバイル機器で撮影することで観察記録をする。